

## 積み重ね

この通信、1000号が秒読みになりました。1000と簡単に言いますが、様々なこと長続きしない私からすると、この数字は自分で自分を褒めてよい「頑張った継続」だと思います。

色々な事がありました。

当初（ホームページで公開するのではなく）印刷したものを部員に配布するという形でスタートしました。高校あるあるですが、配布した通信が部室に放置されているのを永田コーチが発見、激怒、そんなことがあった頃、当時の井上教頭先生から野球部の取り組みを校外の方々に知ってもらった方が良いのでは・・・また、OBならではの視点というのは受け入れられると思うよ、そんなアドバイスをいただき、ホームページで公開するという形にしたのです。

年間100号はつくる！

あっという間に10年が経ちました。

嬉しかったことは結構あります。

地元の方がわざわざ来校され握手を求められたり、遠方の方から手紙をいただいたり・・・この通信がキッカケで練習試合をするようになった高校も結構あります。また（亡くなった）母が毎号楽しみに読んでいたよと弟から聞いた時は（母は当時足が不自由になり、市高の試合を観たくても観られない状態になっていたので）奮い立ちました。

公開当時は、他部で同様のことをしている部は全くありませんでしたが、今は市高の中で「仲間」（の部活動）ができて、切磋琢磨している状態です。私が一番望んでいるのは「母校の発展」、それに繋がるのであればどんな事でもやろうと考えています。

我が家の妻、娘2はこの通信の存在を知りませんので、1000号に到達した際には1人、自宅で祝杯をあげたいと思います。

引き続きよろしくお願い致します。

市立浦和高等学校野球部通信

発行者 鈴木 諭

発行日 R5. 5. 11

発行ナンバー 995号

（中川主将の代・・・59号）

## OB会に感謝



野球部OB会から、コートブラシ（4本）と収納するラックを寄贈していただきました。現在の物価高は高校野球現場にも大きな影響を及ぼしており、このような寄贈は本当に助かります。

（毎回、自分達＝OBチームが使用するために購入している・・・というお決まりのお言葉をいただいています・・・（笑）

現役部員には、自分がこのような形でサポートしていただいていることを忘れないようにしてほしいと思います。そして卒業後、自分がサポートする側に回った時、後輩達にとって少しでも野球のしやすい環境になるよう貢献してほしいと思います。

大切に使用させていただきます。

ありがとうございました。

## 今後・・・

GW中の活動、お疲れ様でした。

あっという間に中間考査2週間前になっています。

期末考査がメイン大会（夏大会）の直前になるため、この中間考査で貯金（貯点？）しておくよう、よろしく申し上げます。